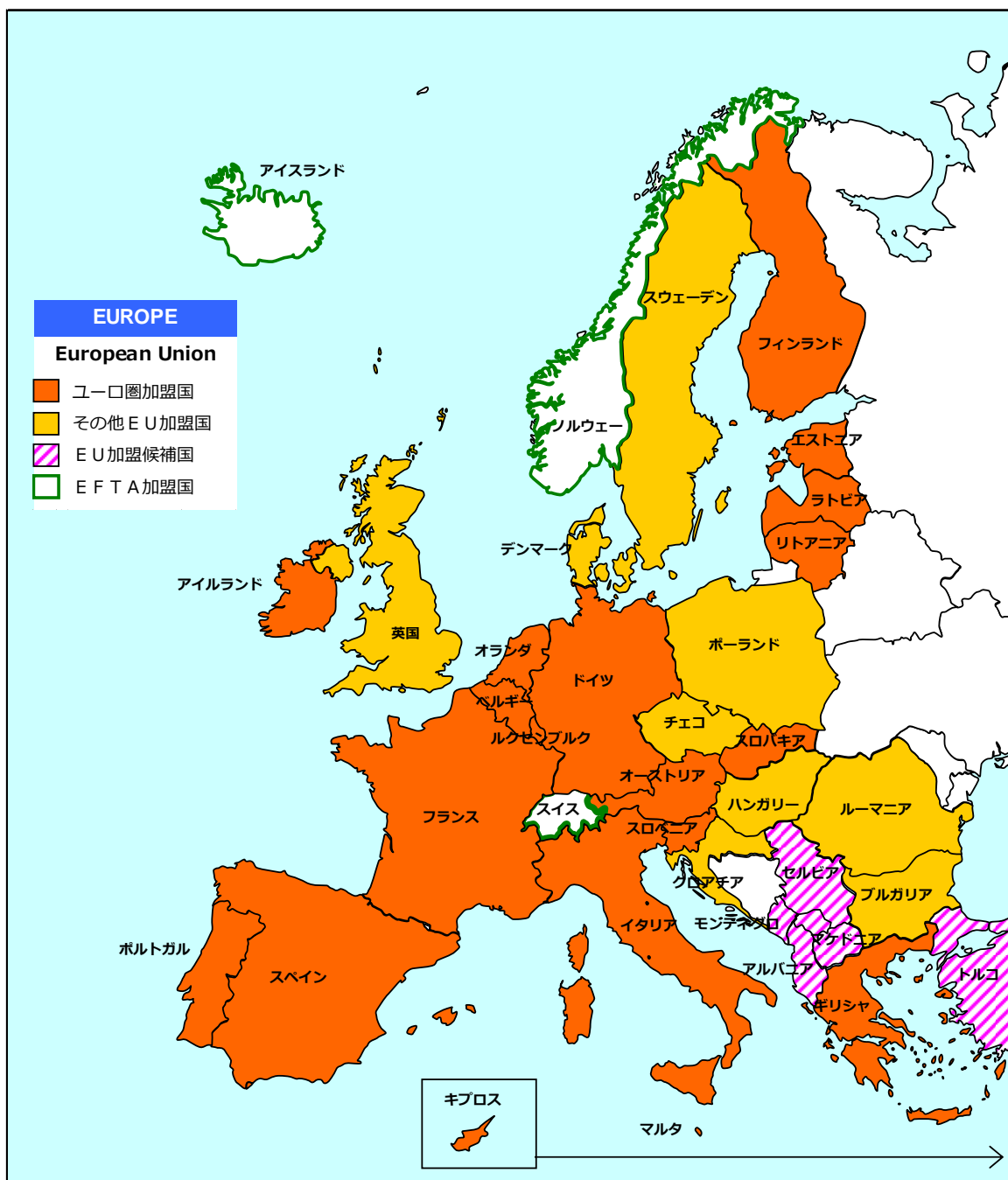


# 欧州経済アップデート (2016.2)

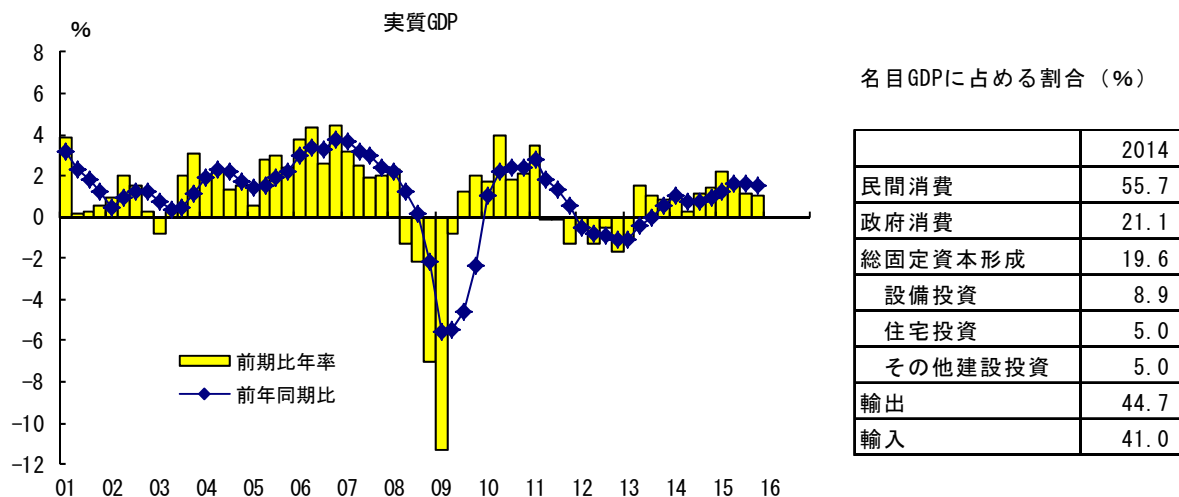
経済調査部  
研究員 新居 真紀



出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

## ユーロ圏 GDP

- 15年Q4の成長率（速報値）は前期比+0.3%とQ3から横ばいとなり、低成長ながらプラスでの推移が続いている
- 15年通年の成長率は+1.5%となり、14年の+0.9%から加速した
- 15年Q4の需要項目を含むGDP統計は3月8日に公表予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4
実質GDP	-0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3
個人消費	-0.3	0.2	0.3	0.1	0.0	0.2	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	-
政府消費	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.5	0.3	0.6	-
総固定資本形成	-1.9	0.8	0.9	0.4	0.4	-0.5	0.4	0.6	1.5	0.1	0.0	-
設備投資	-1.4	0.9	1.2	1.5	0.3	0.4	0.8	1.0	1.7	1.0	0.2	-
住宅投資	-2.3	0.6	0.4	-0.9	0.7	-1.6	0.1	0.3	1.3	-0.2	-0.1	-
その他建設投資	-2.6	0.7	0.8	-0.4	0.3	-1.1	-0.3	0.2	1.4	-1.6	-0.3	-
輸出	0.3	1.2	0.5	1.1	0.8	1.0	1.6	1.2	1.3	1.6	0.2	-
輸入	0.1	1.1	1.3	0.5	1.2	1.1	1.5	1.2	1.9	0.9	0.9	-

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

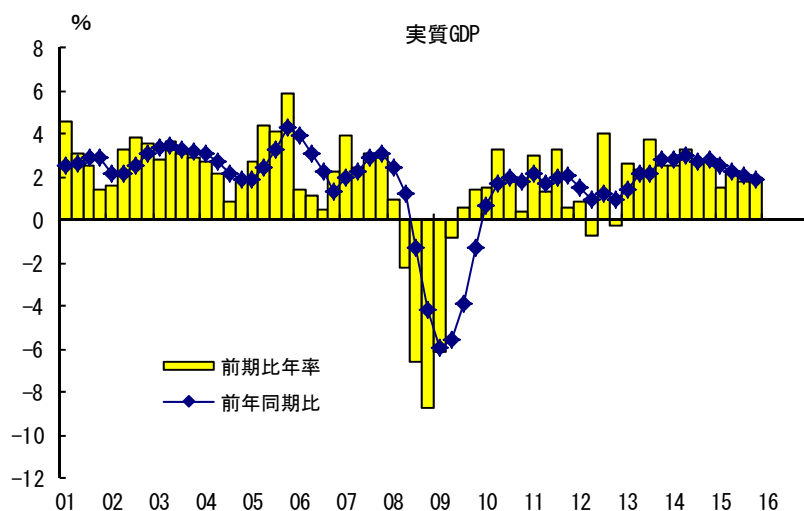
	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4
実質GDP	-0.24	0.39	0.25	0.20	0.23	0.06	0.29	0.37	0.54	0.39	0.29	0.27
個人消費	-0.14	0.09	0.15	0.08	0.02	0.10	0.23	0.29	0.25	0.17	0.23	-
政府消費	0.01	0.02	0.04	0.04	0.05	0.05	0.07	0.05	0.11	0.06	0.12	-
総固定資本形成	-0.39	0.15	0.18	0.08	0.08	-0.10	0.08	0.12	0.30	0.02	0.00	-
設備投資	-0.13	0.09	0.12	0.15	0.03	0.03	0.08	0.10	0.17	0.10	0.02	-
住宅投資	-0.12	0.03	0.02	-0.05	0.04	-0.08	0.01	0.01	0.07	-0.01	0.00	-
その他建設投資	-0.13	0.03	0.04	-0.02	0.02	-0.06	-0.01	0.01	0.07	-0.08	-0.01	-
在庫変動	0.19	0.00	0.22	-0.27	0.22	0.03	-0.20	-0.14	0.06	-0.23	0.22	-
輸出	0.13	0.53	0.21	0.49	0.34	0.45	0.72	0.54	0.60	0.73	0.10	-
輸入	-0.04	-0.41	-0.52	-0.21	-0.47	-0.45	-0.60	-0.48	-0.77	-0.36	-0.38	-
純輸出	0.08	0.12	-0.32	0.27	-0.13	0.00	0.12	0.05	-0.17	0.37	-0.29	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

\* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり  
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

## 英国 GDP

- 15年Q4の成長率（速報値）は前期比+0.5%と、低成長ながら堅調に推移している
- 15年通年の成長率は+2.2%と、前年から0.7%pt減速した。ただし、10-15年の平均（+2.0%）をやや上回った
- 15年Q4の需要項目を含むGDP統計は2月25日に公表予定



英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4
実質GDP	0.7	0.6	0.9	0.6	0.6	0.8	0.7	0.7	0.4	0.5	0.4	0.5
個人消費	0.5	0.1	0.9	0.7	0.5	0.8	0.5	0.5	0.7	0.9	0.8	-
政府消費	-0.7	0.8	0.6	0.2	1.1	0.8	0.3	-0.3	0.5	1.0	0.6	-
総固定資本形成	-0.5	1.9	3.0	2.1	0.6	2.6	1.8	0.1	0.9	1.6	0.7	-
政府部門	0.3	-4.9	6.8	-1.0	9.4	-11.4	7.8	2.3	1.4	-1.1	-0.9	-
企業部門	0.5	1.8	1.8	2.6	-3.4	6.6	0.0	-0.1	2.6	0.9	2.2	-
民間住宅投資	0.1	7.9	1.6	1.0	4.7	1.8	3.7	-0.5	-2.0	4.4	-2.4	-
輸出	1.9	3.3	-0.8	-2.9	0.9	1.2	0.4	3.8	0.0	2.8	-0.3	-
輸入	-0.7	3.3	0.1	1.8	-1.1	-0.5	2.0	2.8	3.0	-2.2	2.7	-

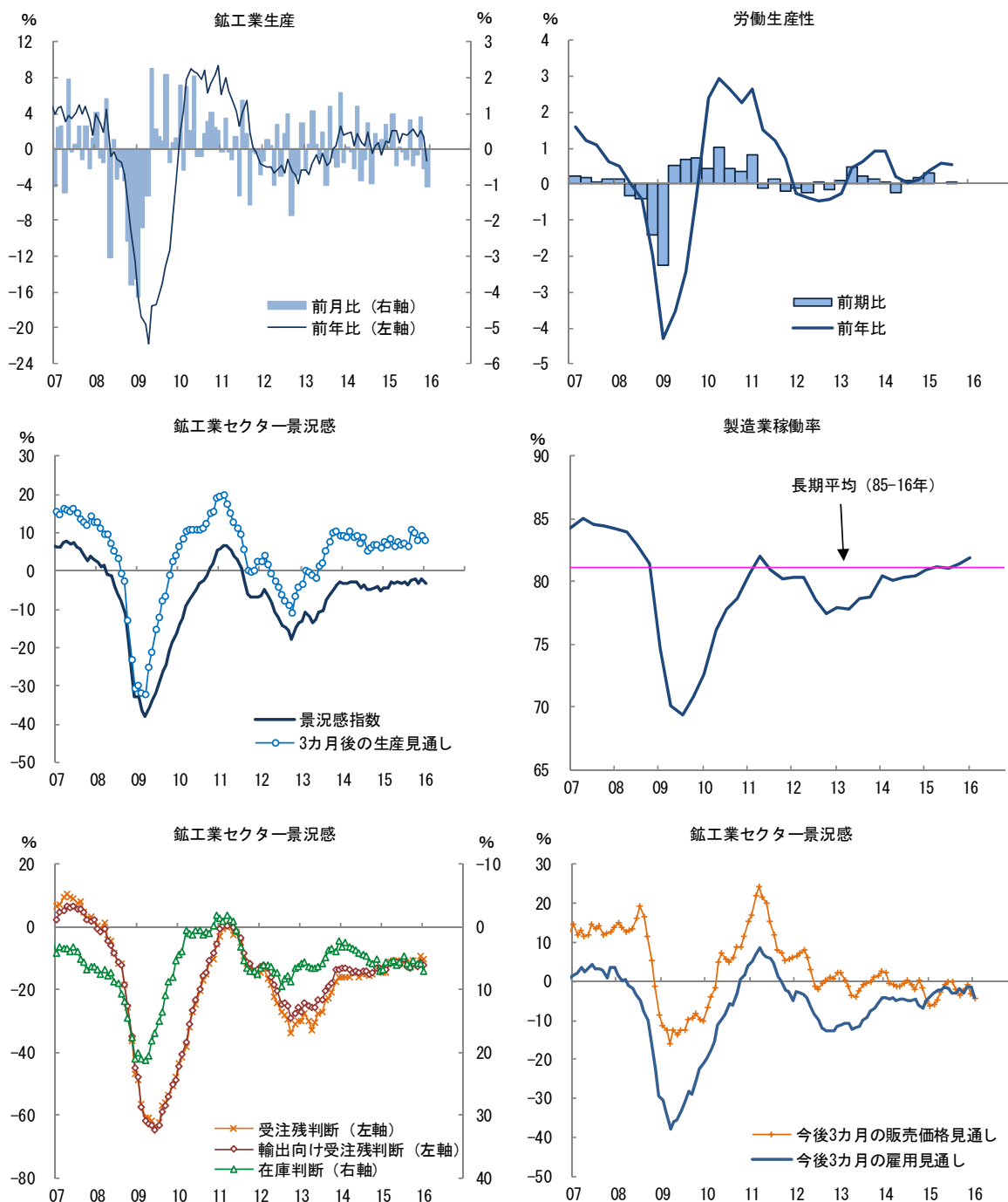
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4
実質GDP	0.66	0.59	0.92	0.64	0.64	0.80	0.66	0.67	0.37	0.54	0.45	0.50
個人消費	0.30	0.05	0.55	0.46	0.34	0.50	0.33	0.34	0.45	0.58	0.50	-
政府消費	-0.14	0.17	0.12	0.05	0.23	0.16	0.05	-0.07	0.11	0.20	0.12	-
総固定資本形成	-0.08	0.30	0.49	0.35	0.10	0.44	0.31	0.02	0.15	0.27	0.13	-
政府部門	0.01	-0.13	0.17	-0.03	0.24	-0.32	0.19	0.06	0.04	-0.03	-0.03	-
企業部門	0.04	0.16	0.17	0.25	-0.32	0.60	0.00	-0.01	0.25	0.09	0.22	-
民間住宅投資	0.00	0.24	0.05	0.03	0.15	0.06	0.12	-0.02	-0.07	0.15	-0.08	-
在庫変動	-1.03	0.15	0.05	1.22	-0.70	-0.81	0.51	0.22	0.65	-2.13	0.65	-
輸出	0.56	0.97	-0.24	-0.86	0.27	0.35	0.12	1.09	0.00	0.84	-0.10	-
輸入	0.22	-1.05	-0.04	-0.57	0.37	0.16	-0.64	-0.91	-0.98	0.76	-0.89	-
純輸出	0.79	-0.08	-0.28	-1.43	0.64	0.51	-0.52	0.18	-0.98	1.59	-0.99	-

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

## ユーロ圏 生産

- 12月の鉱工業生産は前月比-1.0%と14年8月以来の落ち込み幅となり、前年比も-1.3%と約1年ぶりにマイナスの伸びとなった
- 鉱工業セクター景況感は一進一退が続く中で、1月はやや落ち込んだ。すべての構成項目が揃って悪化した
- 16年1Qの製造業稼働率は2期連続して85-16年の長期平均を上回った

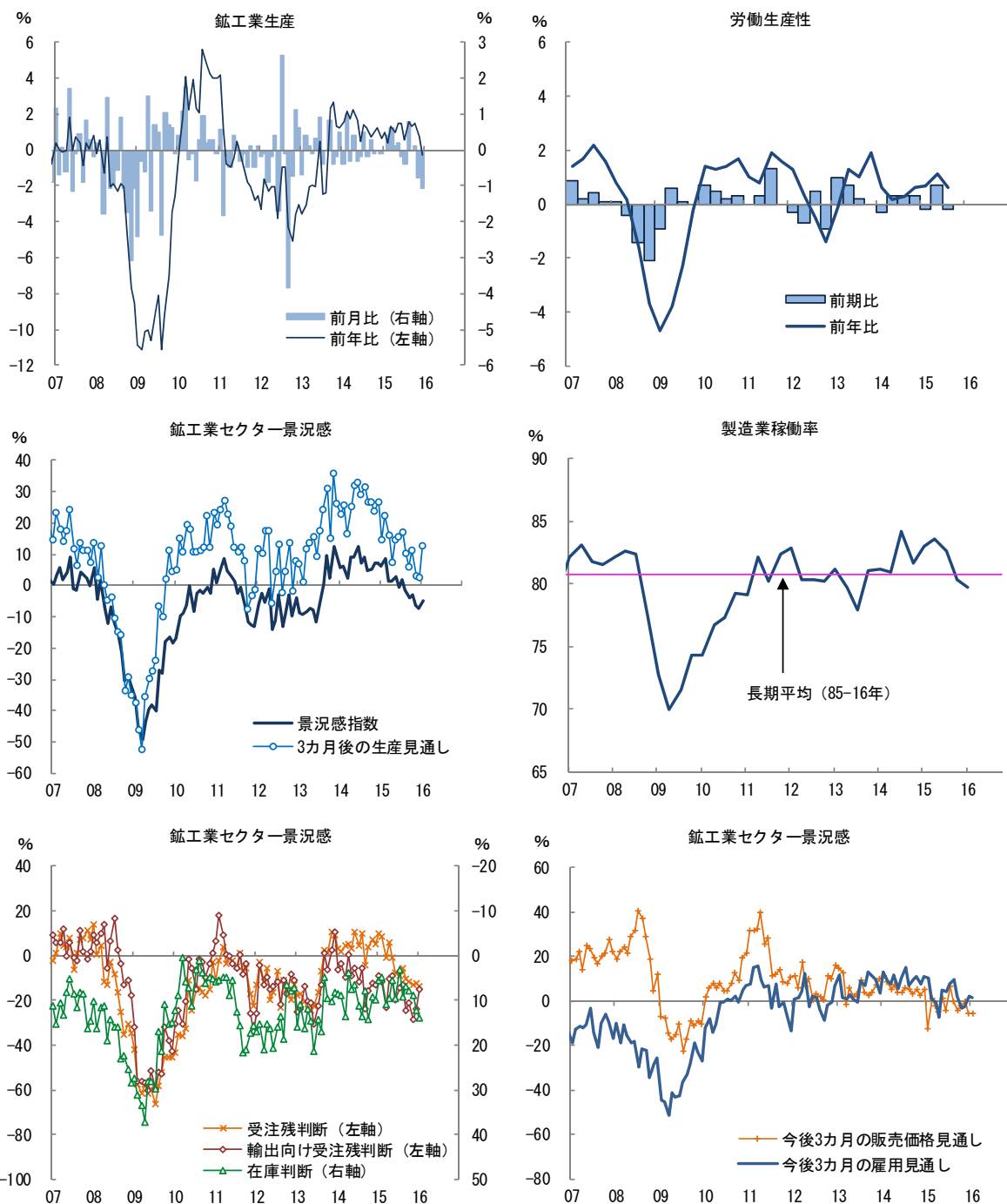


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

## 英国 生産

- 12月の鉱工業生産は前月比-1.1%と12年9月以来の落ち込み幅となり、前年比は-0.3%と28カ月ぶりに減少に転じた
- 鉱工業セクター景況感は悪化基調が続く中、1月はやや持ち直した。構成項目の中で生産見通しが著しく改善した一方、受注残判断、及び在庫判断は小幅に悪化した
- 16年1Qの製造業稼働率は2期連続して85-16年の長期平均を下回った

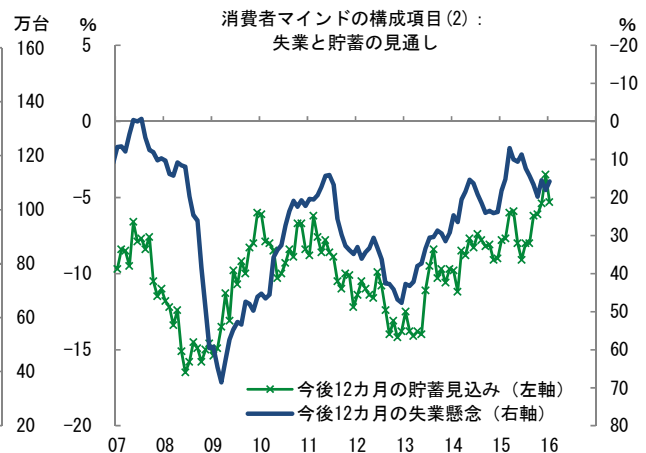
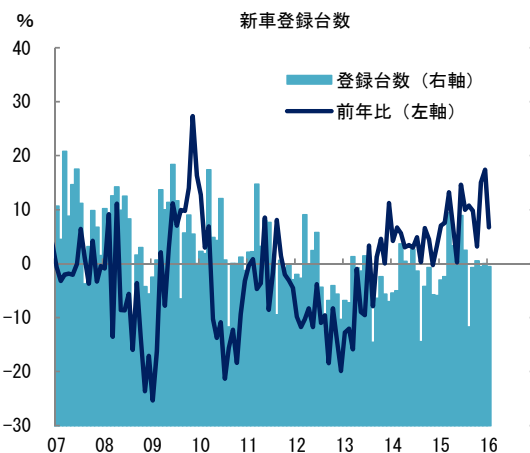
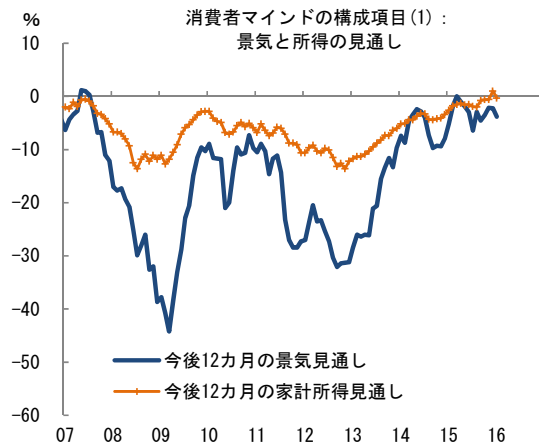
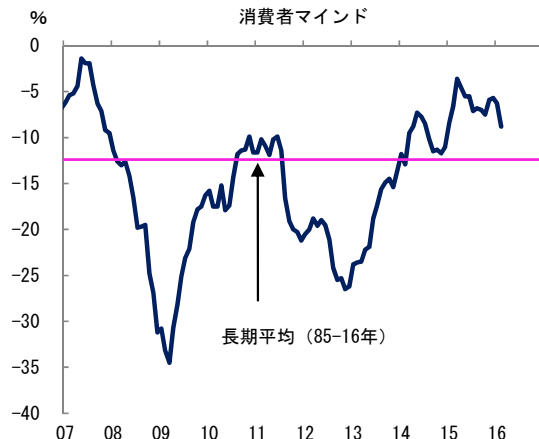
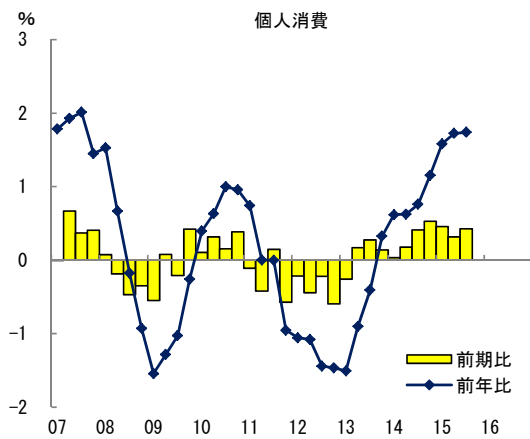


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

## ユーロ圏 消費

- 2月の消費者マインド(速報値)は前月に続いて悪化したものの、85年以降の長期平均を上回る水準を維持している
- 12月の小売売上高は前年比+1.4%と3カ月連続の減速となった
- 1月の新車登録台数は前年比+6.7%と2カ月続いた2桁の伸びから大きく減速した

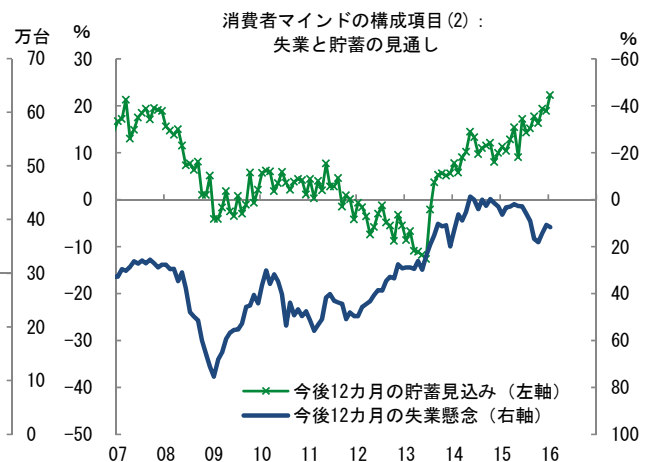
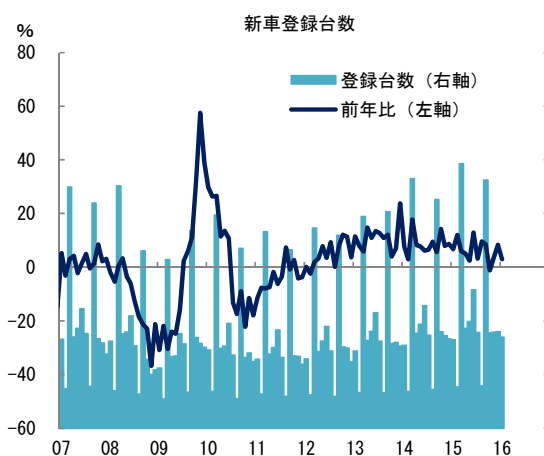
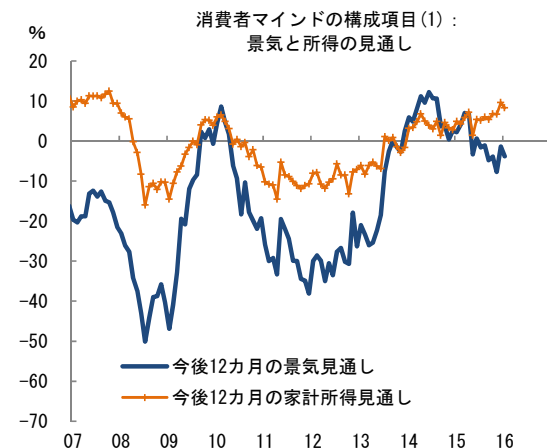
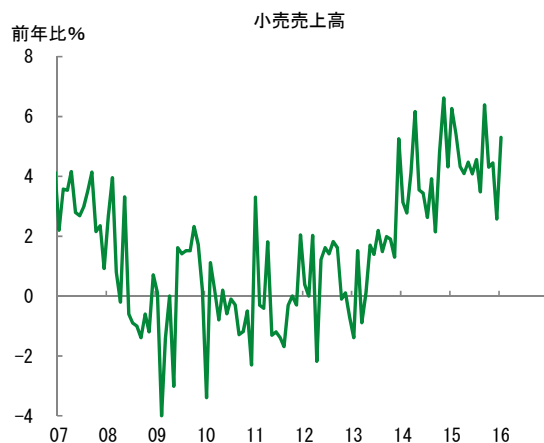
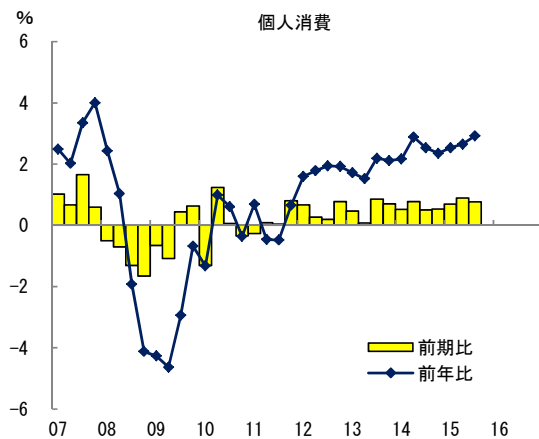


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## 英国 消費

- 消費者マインドは 85-16 年の長期平均を大きく上回ったまま、1 月は前月から小幅に悪化した
- 1 月の小売売上高は前年比+5.3%と前月から加速した。特に無店舗や百貨店での売上が大きく伸びた
- 1 月の新車登録台数は前年比+2.9%と前月の伸びから減速した

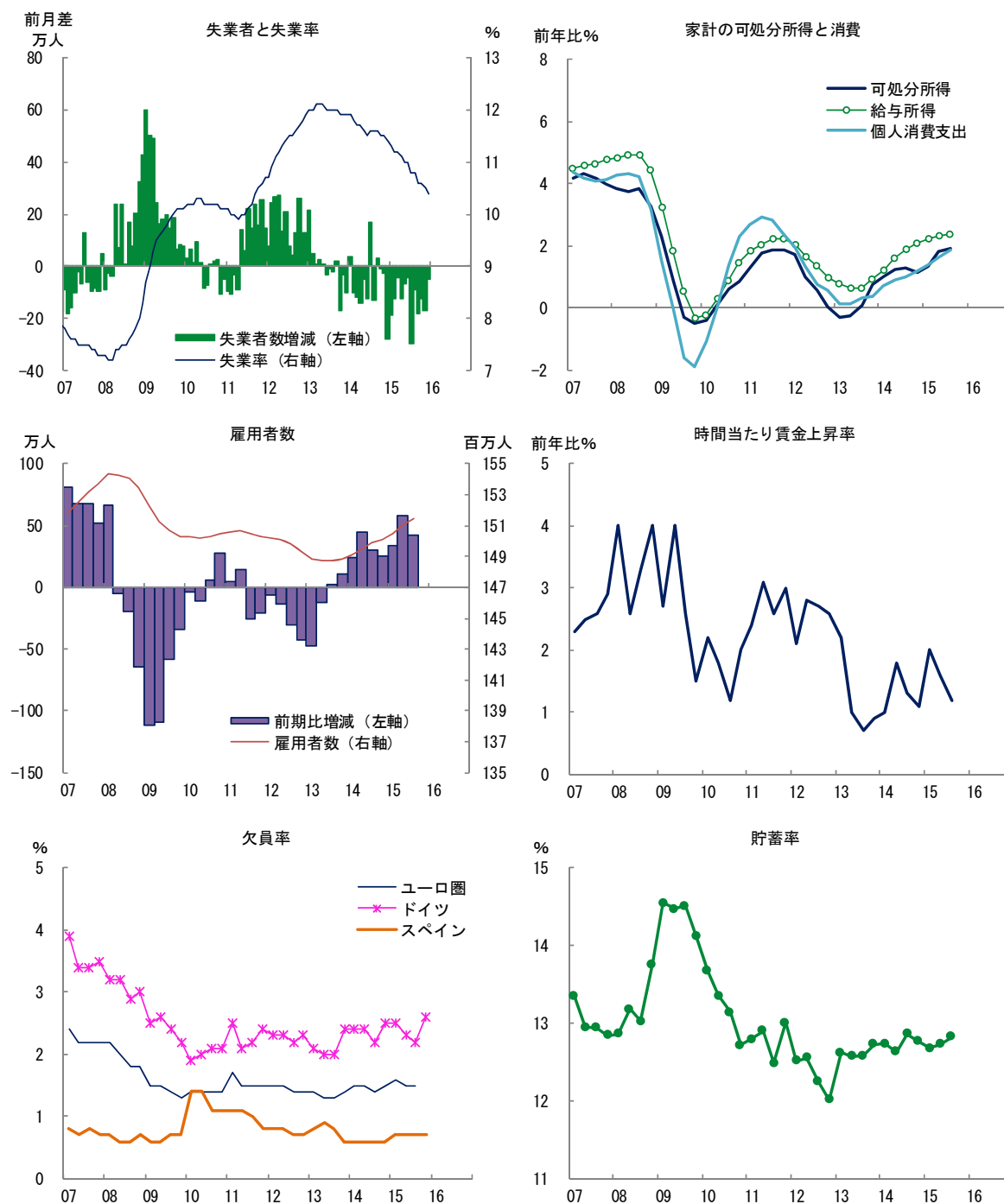


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## ユーロ圏 雇用・所得

- 12月の失業者数は前月から4.9万人減少し、失業率は10.4%と11年9月以来の低水準となった
- 15年3Qの可処分所得は前年比+1.9%と11年4Q以来の高い伸びとなった
- これを受けて、15年3Qの個人消費支出は前年比+1.9%と10期連続で伸びが加速している



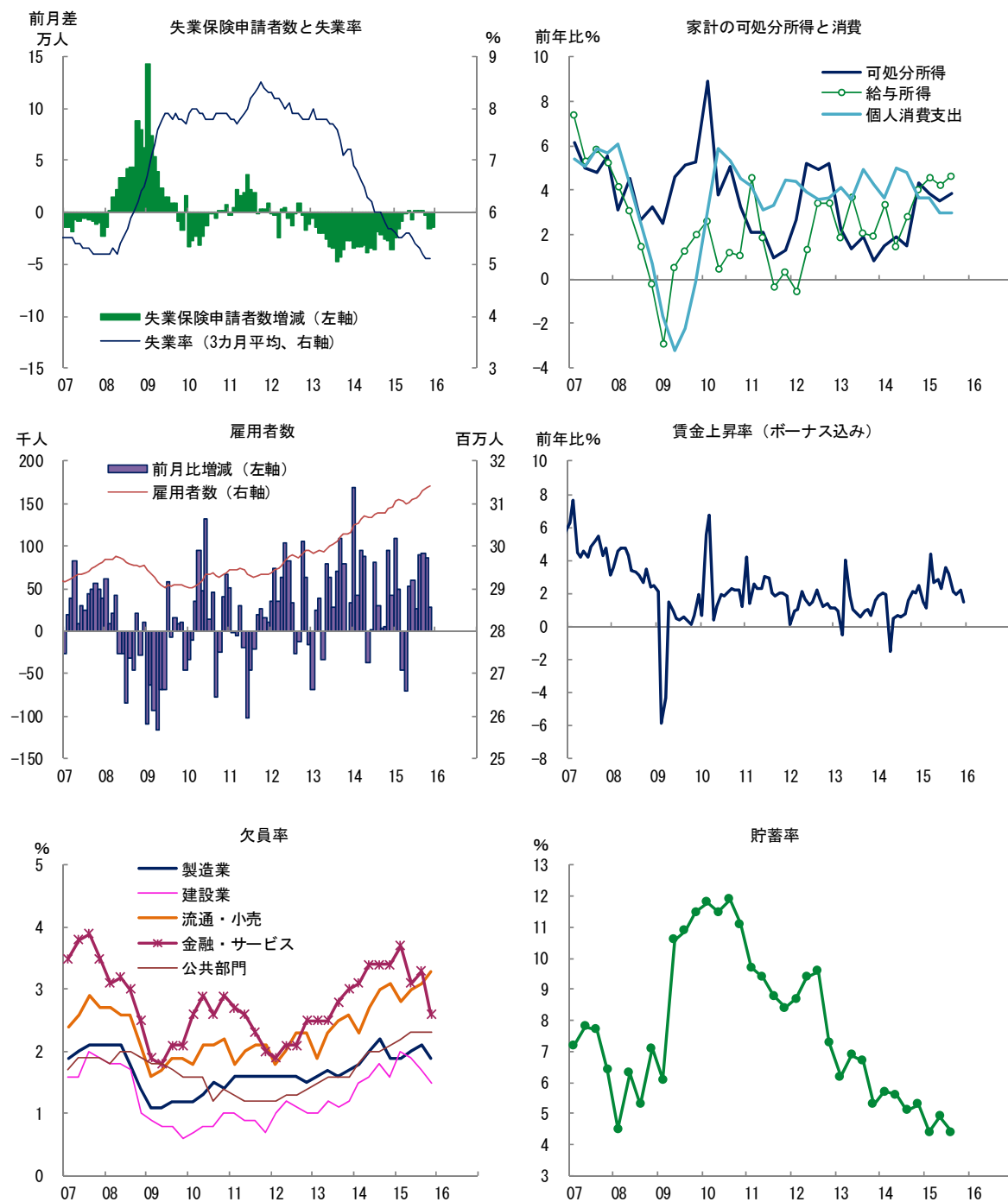
注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) \* 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成



## 英国 雇用・所得

- 10-12月の失業率の平均は5.1%と前月から横ばいとなり、05年年末以来の低水準を維持している
- また、1月の失業保険申請者数は3カ月連続で減少している
- 12月の賃金上昇率（ボーナス込み）は前年比+1.5%と、15年2月以来の低い伸びとなった

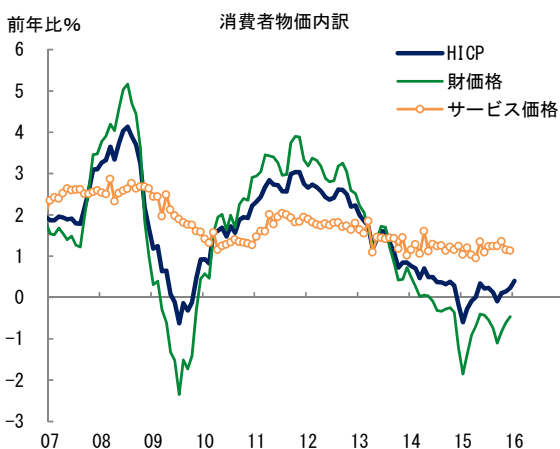
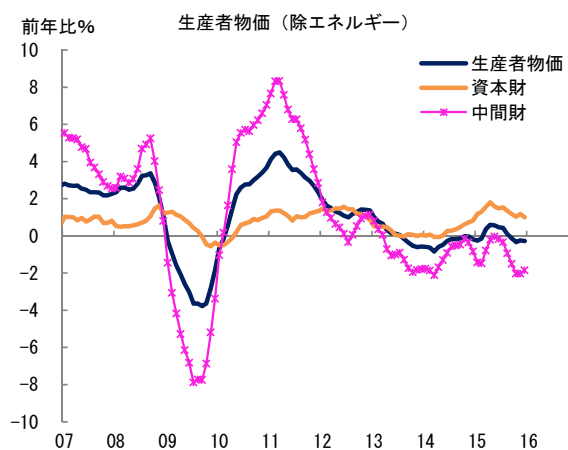
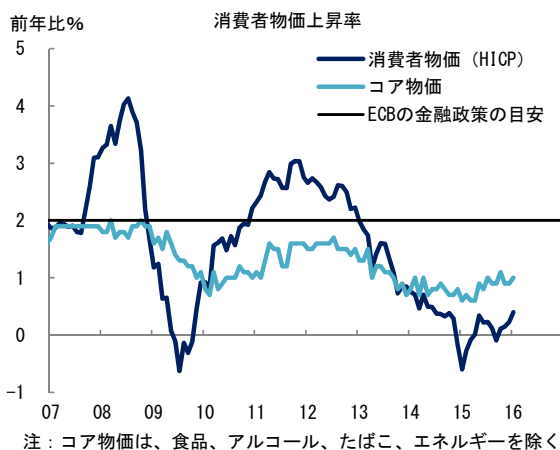


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) \* 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 物価

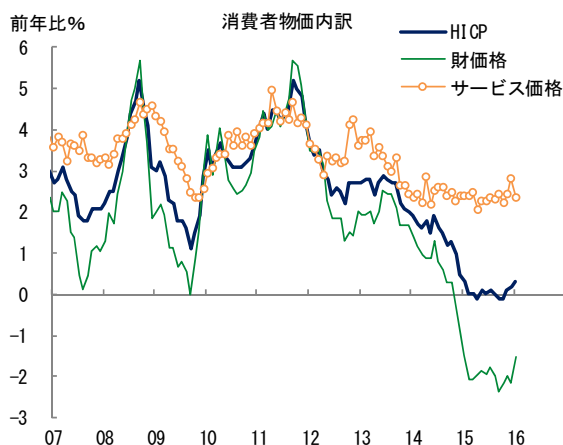
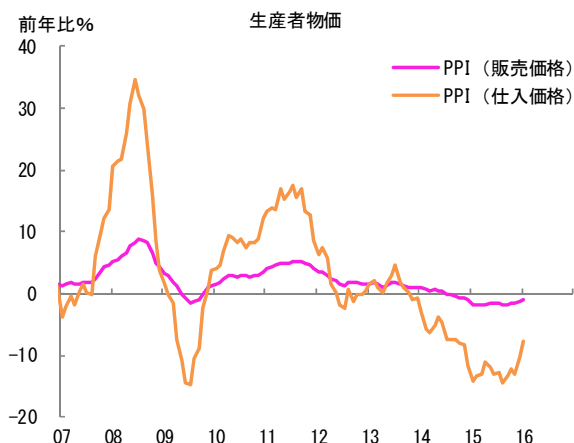
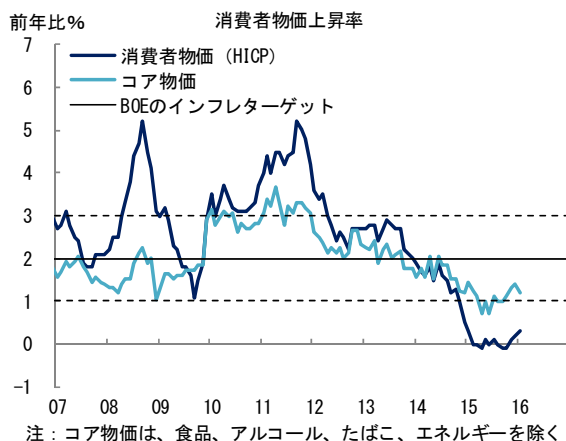
- 1月の消費者物価（HICP）上昇率（速報値）は前年比+0.4%とやや加速したが、未だ低水準で推移している
- このうち最も上昇したのはサービス、次いで食品、アルコールとたばことなった。エネルギー価格は前年比-5.3%と下落幅が4カ月連続で縮小している
- 1月の原油価格（北海ブレント）は1バレルあたり30.7ドルと03年12月以来の安値となったことから、輸入物価の押し下げ圧力は一段と高まっているとみられる



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

## 英国 物価

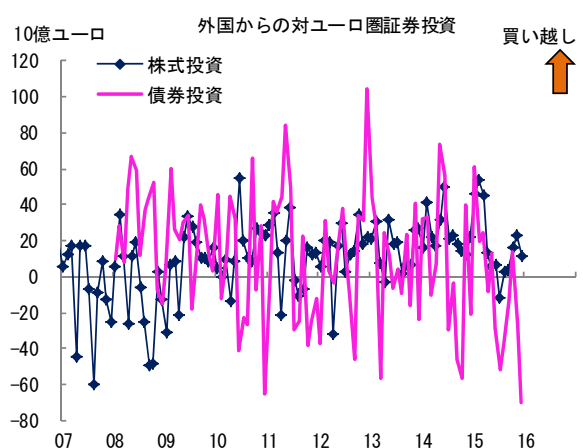
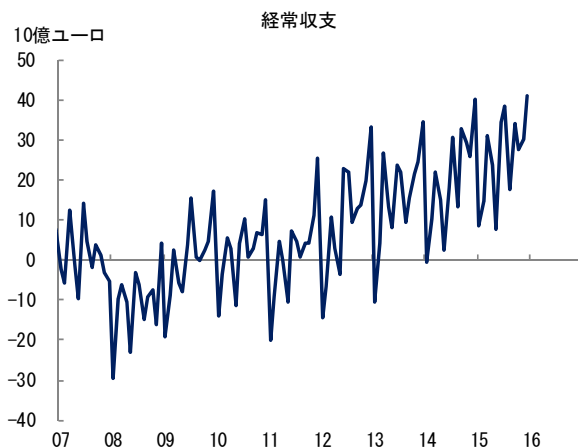
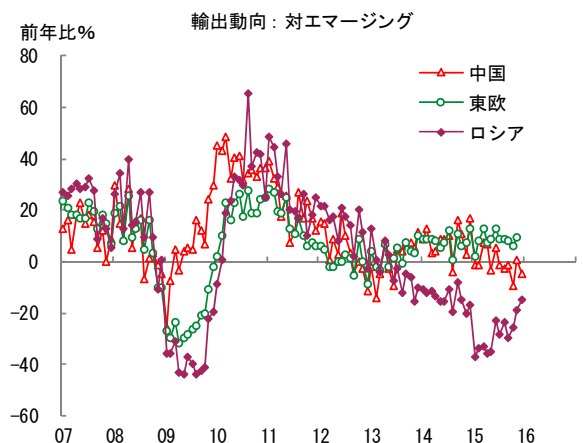
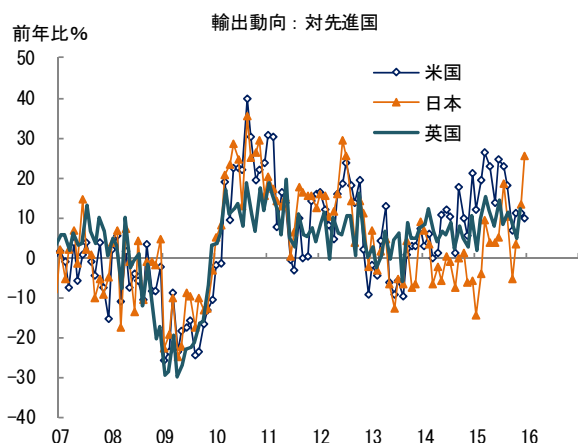
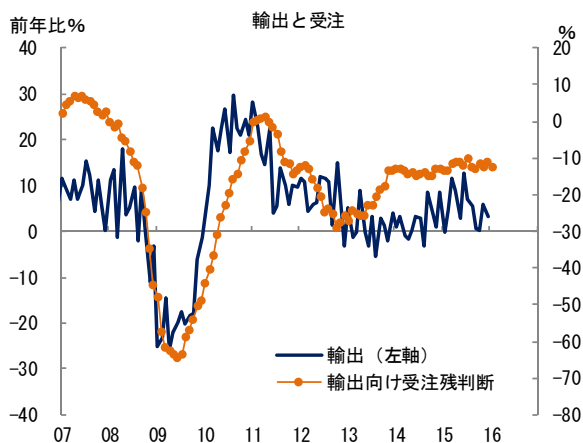
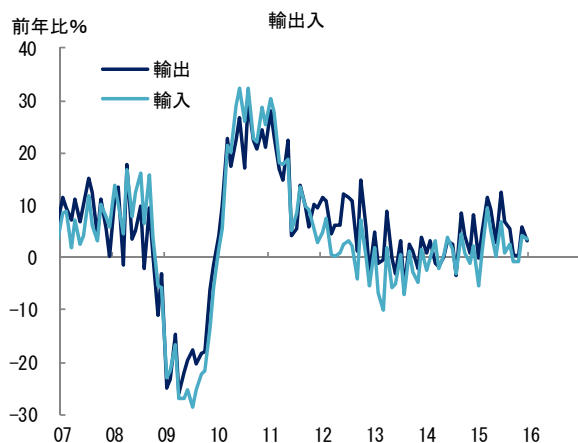
- 1月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.3%となり、3カ月連続で小幅加速。コア物価上昇率は同+1.2%とわずかに減速した
- 内訳を見ると、前月に比べて燃料や食品、アルコール等の下落幅が縮小し、衣類価格は上昇に転じている
- 1月のポンドの名目実効為替レートは前月に続いて下落し、1年ぶりの低水準となった



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 国際収支

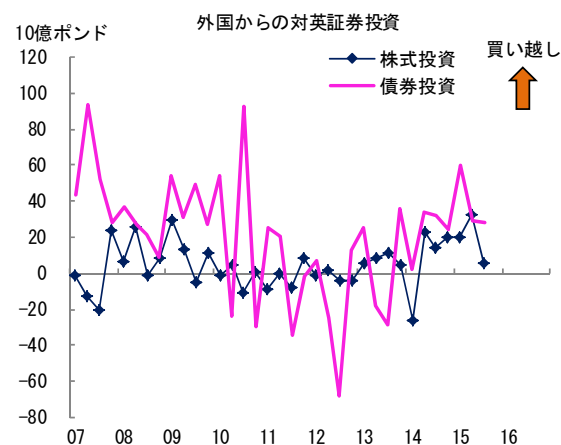
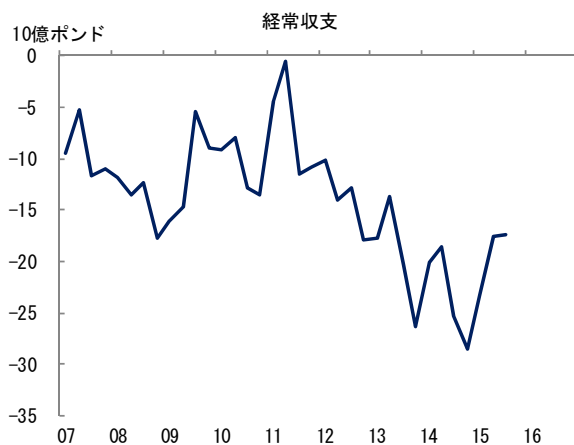
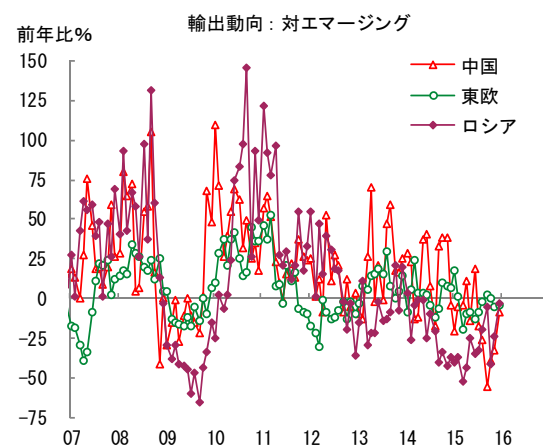
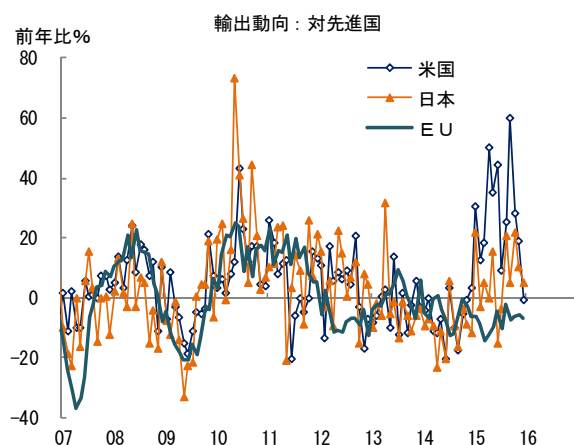
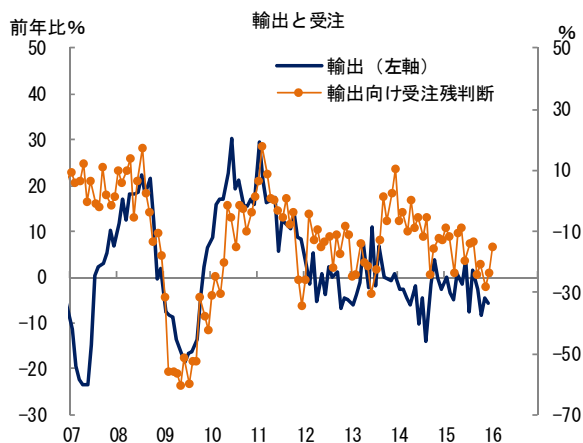
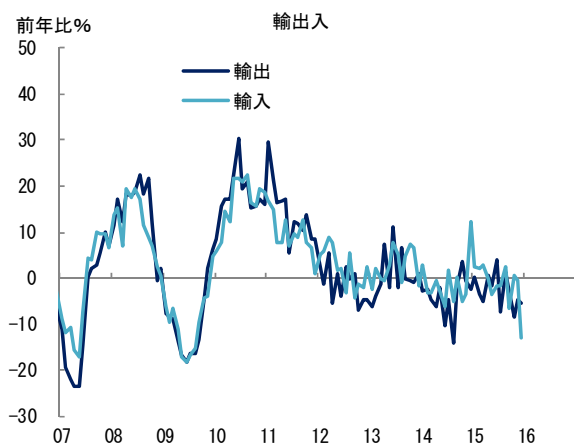
- 12月の輸出は前年比+3.4%、輸入は同+3.4%と共に前月から伸びが縮小した
- 国別に輸出の伸びをみると、米国向けはやや減速したものの依然として堅調に推移しているが、中国向けは再び減少に転じた
- 外国人投資家によるユーロ圏への証券投資は、株式投資が買い越しとなった一方、債券投資は前月から売り越し額が一段と拡大した



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

## 英国 国際収支

- 12月の輸出は前年比-5.6%と4カ月連続で前年割れ。減少が続くEU、中国、東欧、ロシア向けに加えて、米国向けも13カ月ぶりにマイナス圏入りした
- 12月の輸入は前年比-13.0%と09年8月以来の落ち込み幅となった
- 輸出向け受注残判断は悪化基調が続いてきたが、15年12月、16年1月は2カ月連続で改善している



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成